

奈良先端大動物実験施設ESCO事業提案審査の講評

奈良先端大動物実験施設ESCO事業について、先般、広く事業提案を募集したところ、三機工業株式会社から参加表明書及び提案書が提出されました。

奈良先端科学技術大学院大学動物実験施設ESCO事業審査委員会は、この提案書に基づきプレゼンテーションを受け、ヒアリングを行うとともに、提案審査要領に則り厳正かつ慎重に審議した結果、三機工業株式会社が最優秀提案者として相応しいと認めました。

本提案では、空調熱源やボイラの高効率化や温水熱源の燃料転換、空調機の高効率化などによって省エネルギーと二酸化炭素削減の効果ともに15%以上（補助金ありの場合）の保証値が示されました。また、LED照明や節水器具の導入などを含む各提案や更新計画に具体性・妥当性があり、補助金取得の配慮があるなど、全体としてバランス良く計画されていることなどを高く評価しました。

今回の募集に際しては、動物実験施設としての特質を踏まえ、リスクや長期運用、故障時の対応などに対して配慮された更新計画を要請したところ、熱源機器の統合によるバックアップ機能の向上、24時間空調不停止での改修工事に配慮した熱源・空調改修の施工時期や手順の検討などが盛り込まれていました。

本事業の実施にあたり、貴重な提案をいただき、かつ多大な労力をご提供いただいた提案者に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

平成27年3月31日

奈良先端科学技術大学院大学動物実験施設ESCO事業審査委員会委員長
河野 憲 二